

インドネシア津波

AMDA 被災者支援の活動報告

国際医療ボランティア
AMDA（岡山市北区伊福町）は9日、インドネシアのジャワ島とスマトラ島の間にある海峡で昨年12月22日に起きた津波の被災者支援に当たった職員による活動報告会見を同市内で開いた。

職員は神倉裕太郎さん（26）＝同市＝で、A

MDAインドネシア支部のスタッフと合流後、27日から1月1日までジャワ島西部の沿岸地域で赤ちゃん用の食品やおむつ、蚊帳などの物資配布や巡回診療に携わった。

今回の津波は火山の噴火によって海底で起きた地滑りが原因とされ、住民が異変に気付

きにくかったという。神倉さんは「日本でも地震以外で津波が起こることを想定しないといけない」と訴えた。

AMDAが派遣し、スリランカ北部で昨年12月下旬に起きた洪水の被災地で、31日から1月6日まで医療支援などを行った看護師山崎秀明さん（31）＝東京都青梅市＝も会見した。

（河内慎太郎）